



証券コード：2220

第60期 株主通信

中間 2016年4月1日～2016年9月30日

Top Message 【トップメッセージ】



代表取締役会長 CEO 田中通泰 代表取締役社長 COO 佐藤 勇

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

当グループは、自然の恵みを活かし、「健康」「おいしさ」「感動」を創造することにより、世界の人々の生活に喜びと潤いをお届けし、より豊かな社会に貢献することを使命と考えております。

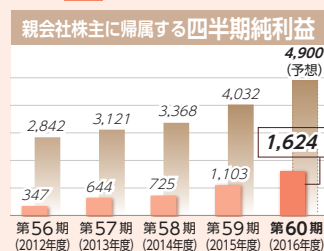
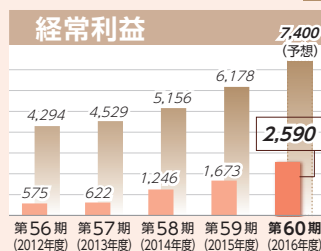
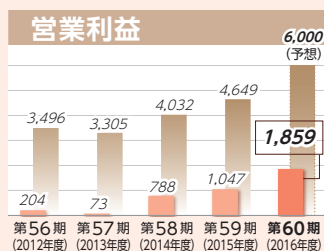
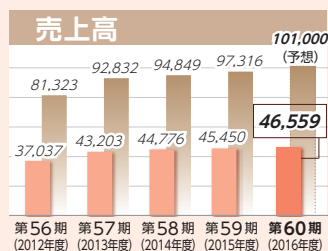
米菓で培った伝統の技を革新し、各地の食文化と調和することを通じて、世界の人々に愛されるブランドとなることを目指します。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト (第2四半期)

| | | |
|------------------|------------|------------------|
| 売上高 | 46,559 百万円 | (前年同期比 2.4 % 増) |
| 営業利益 | 1,859 百万円 | (前年同期比 77.5 % 増) |
| 経常利益 | 2,590 百万円 | (前年同期比 54.8 % 増) |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,624 百万円 | (前年同期比 47.2 % 増) |

通期 第2四半期 (単位:百万円)



業績の概要

亀田製菓グループの2016年度上半期の 連結業績は、前年同期に比べ増収増益となりました

2016年度上半期は、売上高が465億円（前年同期比2.4%増）、営業利益18億円（同77.5%増）と、前年同期比増収増益となりました。この結果は、主に2015年度からの中期経営計画に掲げる3つの戦略の成果によるものです。

「成長の加速」については、海外事業において、北米の健康志向の高まりを背景にオーガニック、グルテン・フリーのプレミアムクラッカー等が堅調に推移するとともに、海外の生産拠点を活用したクロスボーダー取引を推進し、売上高を伸ばしました。加えて、新規事業において長期保存食が、食料の備蓄需要の高まりを背景に好調に推移した結果、2016年度上半期の売上高は前年同期に比べ増収となりました。

「構造改革」については、国内米菓事業において、主力11ブランドに経営資源を集中し、生産の効率化やコスト削減に努めるとともに、「亀田の柿の種」等の価格改定効果、

円高による原材料調達コストの低下により、営業利益が増加しました。加えて、長期保存食の売上高増加も貢献し、2016年度上半期の営業利益は、前年同期に比べ増益となりました。

「経営基盤の強化」については、グローバル展開を加速するために、新たに海外に精通した社外取締役を増員し、過半数を独立性の高い社外取締役で構成した取締役会によるガバナンスの強化・充実を図りました。



※主力11ブランド

3つの戦略

- ① 海外事業と新規事業を中心とした「成長の加速」
- ② 米菓事業のブランド集約及び原価改善などによる「構造改革」
- ③ ①と②の取り組みを支える「経営基盤の強化」

亀田製菓グループの中期経営計画（2015年度～2017年度）

中期経営計画2年目となる2016年度の通期目標は、売上高1,010億円、営業利益60億円です。本中期経営計画の3年間は、「グローバル・フード・カンパニー」の実現に向けた道筋を盤石なものとする重要期間です。3つの戦略をさらにスピードを上げて実行し、本中期経営計画達成に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。

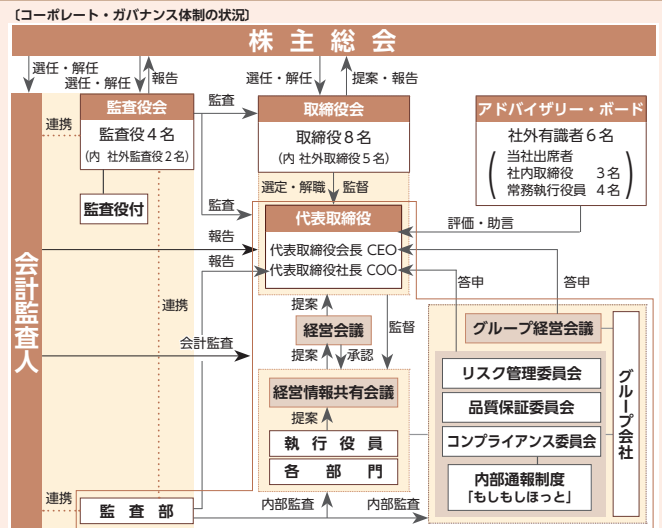


| 数値目標 | 2014年度 (実績) | 2015年度 (実績) | 2016年度 (当期予想) | 2017年度 (目標) | 2020年度 (目標) |
|-----------------|----------------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 売上高 | 948億円 | 973億円 | 1,010億円 | 1,080億円 | 1,500億円 |
| 海外売上高比率 | 6.5% | 7.6% | 8.9% | 10.6% | 30.0% |
| 営業利益 | 40億円 | 46億円 | 60億円 | 75億円 | 150億円 |
| 売上高営業利益率 | 4.3% | 4.8% | 5.9% | 7.0% | 10.0% |
| 自己資本当期純利益率（ROE） | 8.3% | 9.2% | 10.0% | 10.0% | 10.0%以上 |

コーポレート・ガバナンスの状況（2016年9月30日現在）

| 取締役 | |
|------------|---------------------------------|
| 代表取締役会長CEO | 田中 通 泰 |
| 代表取締役社長COO | 佐藤 勇 |
| 取締役 | 古泉 直子 |
| 取締役 | 社外 独立 坂本 正元 |
| 取締役 | 社外 独立 関 誠夫 |
| 取締役 | 社外 独立 堤 殷 |
| 取締役 | 社外 独立 前田 仁 |
| 取締役 | 社外 独立 Mackenzie Donald Clugston |
| 監査役 | |
| 常勤監査役 | 荒木 徹 |
| 常勤監査役 | 近藤 三千哉 |
| 監査役 | 社外 矢澤 健一 |
| 監査役 | 社外 独立 湯原 隆男 |

社外 社外取締役 又は 社外監査役 独立 独立役員



Topics [カメラ トピックス]

亀田の

柿の種 発売50周年



ピリッと辛い“柿の種”と甘味のある“ピーナッツ”の組み合わせが生まれて50年。進化を続ける「亀田の柿の種」をこれからもご支援ください。

トピックス

「亀田の柿の種の日」

「亀田の柿の種」の発売50周年を迎え、柿の種を「1」、ピーナッツを「0」に見立て、10月10日を「亀田の柿の種の日」と制定しました。2016年10月10日の週は、全国各地で様々なイベントを実施しました。



「世界ピリ辛種紀行」



「亀田の柿の種」の発売50周年記念企画として、柿の種にピッタリな「ピリ辛」を世界中から探し、新しい「亀田の柿の種」を提案しました。

日本縦断！ 亀田の柿の種号

ブランドキャラクターの「たねっち & ぴーなっち」をデザインしたキャンペーンカーが日本各地を回り「いつでもカリッと！」をお届けしています。



亀田の

ご当地柿の種

各地域の名産を活かしたご当地限定の「亀田の柿の種」をご紹介します。



「亀田の柿の種」コンセプトショップ「TANEBITS」がオープン

2016年4月20日、「亀田の柿の種」のコンセプトショップ「TANEBITS」(タネビッツ)が、阪急うめだ本店(大阪市)内にオープンしました。「亀田の柿の種」に「焦がす」「揚げる」「燻す」「漬ける」の4つの製法を加えたプレミアムな柿の種をご提供しています。



※商品の一部を掲載しております。

Topics [カメラ トピックス]

海外
情報

亀田製菓グループの グローバル展開

◆ Mary's Gone Crackers, Inc. ネバダ州に新工場



当社の連結子会社であるMary's Gone Crackers, Inc.の新工場が、2016年12月に稼動する予定です。

Mary's Gone Crackers, Inc.は、オーガニック、グルテン・フリーのプレミアムクラッカーブランドとして、米国事業の拡大に取り組んでいます。



新工場

◆ TH FOODS, INC. 健康志向のライスクラッカー新発売



2016年7月、当社の持分法適用関連会社であるTH FOODS, INC.は、グルテン・フリーでコレステロールゼロのライスクラッカーを発売しました。ひとくちサイズの食べやすい大きさで、パッケージもパーソナルサイズにした、手軽で便利な健康志向のライスクラッカーです。



↑左から
[35gマルチシード・クリスプ(オリジナル味)]
[35gマルチグレイン・クリスプ(シールソルト味)]
[35gマルチシード・クリスプ(ローズマリー&オリーブオイル味)]



↑本社
(米国イリノイ州)

第2工場 →
(米国ネバダ州)



国内
情報

◆とよす株式会社 十火(JUKKA)、獺祭(DASSAI)とコラボ

2016年5月、当社連結子会社のとよす株式会社の高級ブランド「十火(JUKKA)」が、旭酒造(山口県)謹製の純米大吟醸「獺祭」とのコラボ商品を発売しました。



◆ THAI KAMEDA CO., LTD. 米国向け米菓が好調



当社の連結子会社であるTHAI KAMEDA CO., LTD.は、当グループのクロスボーダー取引の拠点として取り組んでいます。

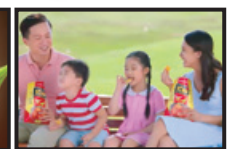
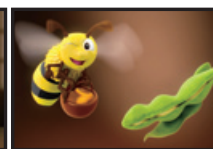
2016年度上半期においては、米国大手スーパーのプライベートブランドとして採用されるなど、米国での健康志向の高まりを背景に米菓需要が増加し、前年同期に比べ売上高を伸ばしました。



◆ THIEN HA KAMEDA, JSC. 米菓「ICHI」の販売好調継続



2016年11月、当社の持分法適用関連会社であるTHIEN HA KAMEDA, JSC.は、現地向け米菓「ICHI」(揚げせんべい)の需要拡大に備え、ベトナム最大の都市ホーチミンを含む南部市場への商品供給拠点として、ベトナム南部ドンタップ省に新たな生産拠点を開設しました。これにより、THIEN HA KAMEDA, JSC.の生産拠点は、ベトナム北部のハノイ近郊、中部ダナン近郊に続き3拠点目となり、ベトナム国内における更なる事業拡大に取り組めます。



2016年上半年、「ICHI」のテレビCMがベトナム全土で放映されました。

◆尾西食品株式会社 「オフィス防災EXPO」に出展

2016年7月、当社連結子会社の尾西食品株式会社は、東京ビッグサイトで開催された「第10回 オフィス防災EXPO」に出展しました。

新商品として長期保存食「尾西のひだまりパン」やアレルギー対応「尾西のライスクッキーいちご味」を前面に展開し積極的にPRしました。



会社の概要

[2016年9月30日現在]

| | | |
|--------|--|--|
| 商号 | 亀田製菓株式会社 | |
| 本社 | 〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地三丁目1番1号 | |
| 設立 | 1957年8月26日 | |
| 資本金 | 19億4,613万円 | |
| 従業員数 | 1,586名 (連結 3,204名) | |
| グループ会社 | 連結子会社 11社 | |
| 国内 | ・アジカル株式会社 ・とよす株式会社 ・株式会社日新製菓 ・尾西食品株式会社 | |
| | 7社 ・新潟輸送株式会社 ・亀田トランスポート株式会社 ・株式会社エヌ.エイ.エス | |
| 海外 | ・青島亀田食品有限公司 (中国) ・THAI KAMEDA CO., LTD. (タイ) | |
| | 4社 ・KAMEDA USA, INC. (米国) ・Mary's Gone Crackers, Inc. (米国) | |
| | 持分法適用関連会社 2社 | |
| 海外 | ・TH FOODS, INC. (米国) ・THIEN HA KAMEDA, JSC. (ベトナム) | |

株式の状況

[2016年9月30日現在]

| | |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 59,251,000 株 |
| 発行済株式の総数 | 22,318,650 株 |
| 株主数 | 10,338 名 |

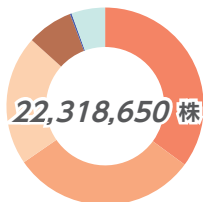
大株主

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|------------|----------|----------|
| 株式会社エイケイ | 2,232 | 10.58 |
| KAMEDA共栄会 | 1,924 | 9.12 |
| 株式会社第四銀行 | 1,039 | 4.92 |
| 株式会社みずほ銀行 | 762 | 3.61 |
| 亀田製菓従業員持株会 | 553 | 2.62 |

(注) 持株比率は自己株式(1,233,192株)を控除して計算しております。

株主分布状況

| | 株式数(千株) | 比率 (%) |
|----------|---------|--------|
| その他国内法人 | 7,830 | 35.08 |
| 個人・その他 | 6,762 | 30.30 |
| 金融機関 | 4,750 | 21.28 |
| 外国法人・外国人 | 1,678 | 7.52 |
| 証券会社 | 62 | 0.28 |
| 自己名義株式 | 1,233 | 5.52 |



配当

[2016年9月30日現在]

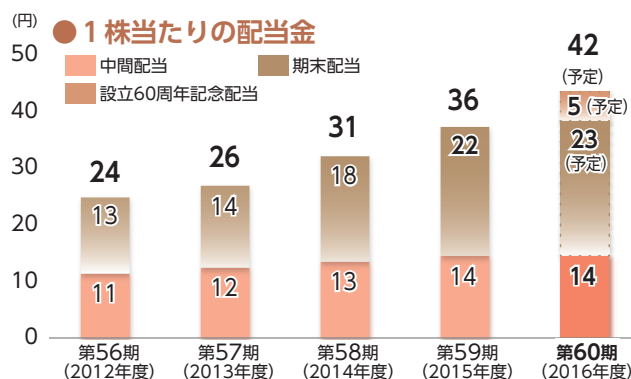
2016年度 1株当たりの配当金 **42円** (予定)

※ 内 設立60周年記念配当5円

中間配当金 **14円**

期末配当金 **28円** (予定)

※ 内 設立60周年記念配当5円



株主様へのご優待

贈呈対象

毎年9月30日現在の100株以上ご所有の株主様に、当グループ製品の詰め合わせを贈呈させていただきます。

贈呈基準

100～999株



当社製品1,000円相当の詰め合わせ

贈呈時期

12月中旬頃

1,000株以上



当社製品3,000円相当の詰め合わせ

画像は詰め合わせ製品例です

株主メモ

| | | | |
|-----------|---|---------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで | 証券口座にて株式を管理されている株主様 | 証券会社とのお取引がない株主様 (特別口座の場合) |
| 定時株主総会 | 6月開催 | 郵送物送付先 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行証券代行部 |
| 剰余金の配当基準日 | 3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日) | | |
| 単元株式数 | 100株 | 電話お問い合わせ先 | フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く) (9:00~17:00) |
| 株主名簿管理人 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 | | |
| 公告の方法 | 電子公告 (公告アドレス: http://www.kamedaseika.co.jp/koukoku/index.html) | お取扱窓口 | みずほ証券及びみずほ信託銀行 |
| | 証券コード | 2220 (東証1部) | 未払配当金のお支払 |

特別口座の単元未満株式(1~99株)の買取について

買取請求は、お持ちの単元未満株式(1~99株)を当社へ売却することができる制度です。
特別口座で買取請求を行う場合は、買取代金の振込口座などを記入した「単元未満株式買取請求取次依頼書」をご提出いただくこととなりますので、みずほ信託銀行証券代行部(0120-288-324)までお問い合わせください。

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様

みずほ信託銀行 証券代行部 までお問い合わせください。
フリーダイヤル **0120-84-0178**
マイナンバー

▶ IR情報 をクリック

亀田製菓IRサイトのご案内

「株主の皆様へ」トップページ 「IRカレンダー」トップページ

「IR情報」トップページ 「IRライブラリー」トップページ

詳しくはこちらで
<http://www.kamedaseika.co.jp/company/ir/>

亀田製菓株式会社

〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地三丁目1番1号
電話 025-382-2111 (代表)
<http://www.kamedaseika.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、ベジタブルインキを使用しています。